

令和元年度村山市ボランティア連絡会研修会開催

～災害ボランティアセンター設置・運営について～



令和2年2月2日（日）飫葉プラザにて、災害が発生した際に適切で迅速な行動ができるよう、ボランティアの方々の意識を高めることを目的とした「令和元年度村山市ボランティア連絡会研修会」を民生委員・児童委員、ボランティア団体、行政職員、51名のご参加をいただき開催いたしました。当日は、「戸沢村豪雨被害における活動について」（社会福祉法人戸沢村社会福祉協議会事務局長八鍬真生様）、「災害ボランティアセンター運営の基本知識」（ウェザーハート災害福祉事務所代表千川原公彦様）について、ご講演をいただきました。また午後には、「災害ボランティアセンター

設置運営演習」を行い、ボランティア役、スタッフ役に分かれ、ボランティアセンター運営の体験をしました。

初めて体験された方が多く、どうすればより活動しやすいボランティアセンターにすることができるのか、活発な意見交換がなされました。

来年度以降も、社会福祉協議会では災害に関する研修会を、行っていきたいと考えております。



買い物支援サービス「カーうー号」



さあ、「カーうー号」に乗って楽しくお買い物にでかけましょう！

買い物が困難な高齢者などを対象とした買い物支援事業です。

仲間と交流しながら市内のスーパー・商店へ外出して、介護予防をめざしましょう。

ご利用の流れ

① 利用登録

② カーうー券購入

③ 利用予約

④ 利用調整

⑤ 乗り合い送迎

⑥ お買い物

※目的地は

1回の送迎につき1カ所

●ご利用いただける方

市内に住所を有する方で、

- ☒ 村山いきいきネットワーク推進事業の対象者
- ☒ ふれあい・いきいきサロンの利用者
- ☒ 老人クラブ会員 など

買い物が不便を感じ、店舗内外の移動がご自分で可能な方

●カーうー券（利用スタンプカード）*発行日から1年間有効

事前に1500円（1回300円の5回分）のカードを購入

●運行日時

毎週火曜日 9:00～11:30

ご予約は1週間前まで

毎週木曜日 13:30～15:30

お電話ください！

●買い物支援スタッフ

高い場所の商品が届かない、重い物をが持てない、支払いを手伝ってもらいたい、などの心配な事は、付き添いのボランティアさんがお手伝いしますので安心してお買い物ができます

地域包括ケアシステム

～人生の最後まで自分らしく、住み慣れた地域で生活を～

住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供され、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう地域包括ケアシステムの構築に努めています。

お問合せ先 ☎53-9123

【地域包括支援センター】

高齢者に関する相談を受けています。

【生活支援サービス体制整備】

専門職が相談に応じています。地域での介護予防・生活支援の新たなサービスを企画開発しています。

【認知症初期集中支援チーム】

認知症を疑われる方等のご家庭を訪問し、医師・看護師・介護福祉士3名チームを組み、早期に介入して集中的に（約半年間）医療や介護サービスにつないでいきます。

【認知症地域支援推進員】

「認知症サポーター養成講座」や「認知症カフェ」、「安心おかえり登録事業」を行っています。

【北村山第一医療介護連携センター】

村山市・尾花沢市・大石田町を担当し、病院や薬局、介護サービス事業所等との連携が図れるようにしています。

～外出支援サービス～

一般の交通機関を利用することが困難な方の医療機関への通院を支援いたします。

■対象

- ・介護保険認定を受けている方
- ・身体障がい者手帳をお持ちの方で、周囲から送迎援助を受けられない方
- ・人工透析を受けている方、車椅子での通院も可能です。

■利用時間

午前6時～午後9時

■ご利用には、事前登録とご予約が必要です。

■利用料金は、初乗り（2km）

300円～です。

詳しくは、お問い合わせ下さい。

☎53-9155

村山市生活自立支援センター

病気で働けない…
社会に出るのが怖い…
生活に困っている…
将来が不安…
などの色々なお悩み

- 解決に向けたプランの作成
 - 生活福祉資金の貸付（総合支援資金・緊急小口）
 - 住居確保給付金の給付
 - ハローワークへの同行
- ひとりで抱え込まず、まずはご相談下さい

専用ダイヤル ☎0237 (53) 3787

地域の相談窓口と一緒に考え、解決へのお手伝いをいたします。
もちろん、ご家族などまわりの方からのご相談でも受付いたします。



【フードバンク事業】

フードバンクとは品質には何ら問題のないものの、やむなく廃棄されてしまう食品を企業さんより無償で提供を受け、支援を必要とする福祉分野の施設・団体に必要な食品を寄贈し、有効に活用する活動です。

食べ物がなく食事を十分にとれていないと困っているという方への緊急の支援としてフードバンクの食品の提供をしています。

- 総合支援資金
- 福祉資金福祉費・緊急小口資金
- 教育支援資金
- 不動産担保型生活資金
- 要保護世帯向け不動産担保型生活資金



生活福祉資金は、低所得世帯の支援のために、民生委員や市町村社会福祉協議会が窓口となって、生活支援を基に無利子または低利子で資金の貸付を行うものです。
貸付希望額についてはご相談ください。

☎0237 15210321

【生活福祉資金貸付制度】

【福祉サービス利用援助事業】

Qどんな人が利用できるの？

高齢者の方や障がいのある方で、一人では手続きをするのが不安な方やお金の管理に困っている方などが利用できます。

Qどんなことをしてくれるの？

- 福祉サービス利用に関する情報提供や相談
- 預貯金の出し入れ代行や計画的なお金の使い方の相談
- 通帳や印鑑など貴重品の保管など

Qお金はかかるの？

一回あたり1,500円 ※生活保護受給者は利用料が免除されます。

歳末たすけあい運動

～みんなで支え合うあったかい地域づくり～

【配分実績】

(単位：円)

区 分		義援金
在宅への配分	高齢者	801,000
	障がい児・者	372,000
	児童・青少年	93,000
	低所得者・要保護世帯	69,000
	長期療養者	75,000
地域福祉活動事業配分(全9事業)	一人暮らし高齢者お楽しみ弁当配食事業(楯岡)	50,000
	ふれあいクリスマス交流会(西郷)	50,000
	高齢者交流事業(大倉)	50,000
	ふれあいおせち料理配食交流事業(大久保)	50,000
	ひとり暮らし高齢者等手料理配食交流事業(富本)	50,000
	ひとり暮らし支援事業(戸沢)	50,000
	高齢者世帯支援事業(袖崎)	50,000
	ひとり暮らし高齢者への支援事業(大高根)	50,000
	被・要保護世帯家屋補修事業(村山市全体)	223,340
次年度地域福祉推進費・事務費等		45,477
合 計		2,078,817

歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、市内の支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るように毎年運動を展開しております。

寄せられた義援金は、村山市の審査委員会において、援助を必要とする方や各地域の福祉活動事業に配分致しました。ご協力いただきまして皆様に心よりお礼申し上げます。

【義援金受入金実績】

(単位：円)

地域等	義援金	地域等	義援金
楯 岡	845,517	戸 沢	250,700
西 郷	283,800	袖 崎	125,100
大 倉	122,100	大 高 根	130,500
大 久 保	157,500	個人募金	13,000
富 本	150,600		
合 計		2,078,817	

赤い羽根共同募金運動結果報告

ご協力ありがとうございました

【総 括】

(単位：円)

募金種別	目標額	実績額
戸 別 募 金	4,115,000	4,082,100
(地域別) 楯 岡	1,680,000	1,659,200
西 郷	540,000	562,500
大 倉	245,000	244,200
大久保	325,000	311,400
富 本	311,000	305,200
戸 沢	496,000	490,200
袖 崎	254,000	248,400
大高根	264,000	261,000
法 人 募 金	392,000	386,924
職 域 募 金	50,000	52,792
学 校 募 金	170,000	126,986
募金総額	4,727,000	4,648,802

10月1日から全国一斉にスタートした「赤い羽根共同募金運動」。村山市でも、住民の皆様の温かいご協力により、たくさんの募金が集まりました。

集まった募金は、福祉施設や災害時の支援などのほか、私たちの地域の福祉活動へ役立てられることとなっております。翌年度10月、具体的な配分金額や用途を広報紙でお知らせする予定です。

優しい心

ありがとうございました

今年度、次の方々よりご寄付をいただきました。

(令和2年2月1日現在)

■現金のご寄付

・須藤 彦一様

十万円

・㈱おーばんホールディングス様

六万五千元

・村山市更生保護女性会様

一万三千八百円

・楯岡キリスト教会様

五千元

■物品のご寄付

・共立社北村山生協様

パック米飯、レトルトカレー、

カップラーメン等

・大高根産直「あそGO」様

野菜

・東根市社会福祉協議会様

白米、玄米

・片桐 敦子様

白米

